

この宇宙のあらゆるものを構成している

最小単位の粒子を「素粒子」といいます。

素粒子は種類があり、

個性をあらわすひとつの量として「質量」があります。

どうしていろんな質量を持つ素粒子がこの宇宙には存在するのか？

その質量の起源は何か？

その鍵を握る「ヒッグス粒子」を探索しよう

スイス・ジュネーブの巨大加速器LHCを用いた実験が稼働しています。

今回は、質量の起源と、

「ヒッグス粒子」の探索に関する話をします。

ヒッグス粒子を探せ

～質量の起源にせまる～

2012年 **3月17日** 土

開始 **14:00** (開場13:30) / 終了 **16:30** 頃
第1部: 講演 / 第2部: 研究者とのおしゃべり

電気文化会館 5F イベントホール

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅4番出口より徒歩2分

対象 高校1年生以上(めやすとして)

定員 200名程度 **入場無料**

お申し込み・
お問い合わせ

パソコン http://www.hepl.phys.nagoya-u.ac.jp/LHC_Nagoya_2012/

名古屋大学理学研究科 タウ・レプトン物理研究センター

電話 052-789-2902 e-mail atlasmeidai@gmail.com